

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社アズミ村田製作所					
代表者名	氏名	森戸 秀明	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	安曇野市豊科高家1020					
主たる事業の分類	大分類	E 製造業				
	中分類	28 電子部品・デバイス・電子回路製造業				
主たる事業の概要	電子部品製造					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	6,648	6,450	7,045	7,577	7,794
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	12,355	12,000	13,053	14,059	14,548
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	2		2	2	3
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	2		2	2	2

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2019	年度	計画期間	2020	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

3 計画書（報告書）の公表方法等

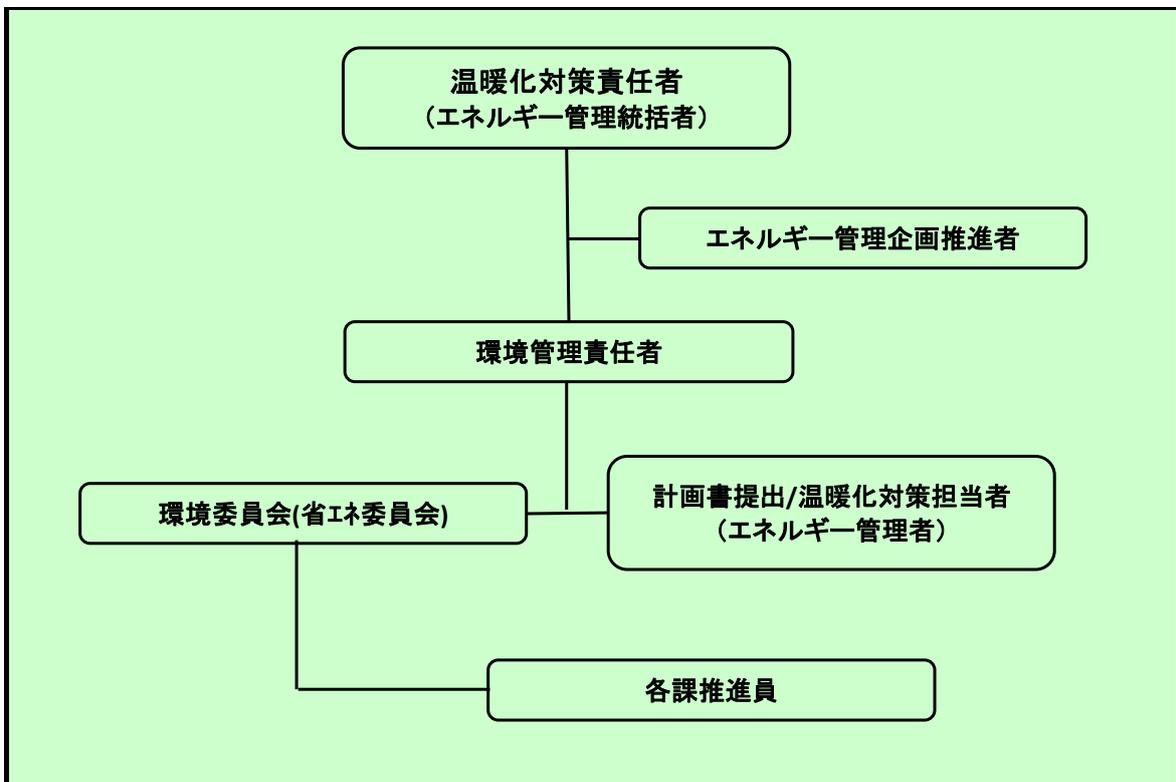
<input type="checkbox"/>	ホームページ	閲覧可能な場所 : アズミ村田製作所 打合せロビー 時間 : 8:30～17:00 担当部署及び連絡先 : 事務課/受付で担当者へ連絡(0263-72-2811)
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

様式1号
(総括票)

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

・村田製作所グループの温暖化防止方針に基づきアズミ村田製作所の環境目標を定め、進捗管理を行う。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

名称：EHS(環境/省エネ)委員会
開催頻度：1回/4半期

様式1号
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	12,355	t-CO ₂	生産数量	16.78	単位	G個
2019年度	調整後排出量	12,355	t-CO ₂	基準原単位	736.29	t-CO ₂ /	G個
目標年度	目標排出量	12,000	t-CO ₂	目標原単位	714.20	t-CO ₂ /	G個
2022年度	目標削減率	2.87	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	・村田製作所グループの第7次環境行動計画に基づき、2020年～2022年度までは年平均2%の削減施策を継続するとともに、ピークカットの取組を進めていく。						
第一年度	排出量	13,053	t-CO ₂	生産数量	18.65	単位	G個
	削減率	-5.65	%	原単位	699.89	t-CO ₂ /	G個
2020年度	調整後排出量	13,053	t-CO ₂	原単位削減率	4.94	%	
	削減率	-5.65	%				
排出量等の増減理由	生産数量の増加に伴い、生産性が向上（良品率改善，待機電力減少）した。						
第二年度	排出量	14,059	t-CO ₂	生産数量	23.01	単位	G個
	削減率	-13.80	%	原単位	611.00	t-CO ₂ /	G個
2021年度	調整後排出量	14,059	t-CO ₂	原単位削減率	17.01	%	
	削減率	-13.80	%				
排出量等の増減理由	生産数量及び稼働日数の増加に伴い、生産性が向上（良品率改善，待機電力減少）した。						
第三年度	排出量	14,548	t-CO ₂	生産数量	19.62	単位	G個
	削減率	-17.75	t-CO ₂	原単位	741.45	t-CO ₂ /	G個
2022年度	調整後排出量	14,548	t-CO ₂	原単位削減率	-0.71	%	
	削減率	-17.75	%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由	生産数量は前年比85%に低下したが、インフラ設備などベース負荷電力の比率が大きいこと、インフラ設備電力の効果的な低減策を見出すことができなかったことから原単位が悪化した。また、容量の大きい冷凍機設備の不具合に伴い、試運転や代替ガス設備の運用を強いられ、エネルギー効率の悪化とCo2発生の増加を招いた。						

様式1号
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位	
2019年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	2	t-CO ₂			単位	
2019年度				基準原単位		t-CO ₂ /	
目標年度	目標排出量		t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量	2	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2020年度	削減率	-20.63	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量	2	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2021年度	削減率	-20.63	%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量	2	t-CO ₂			単位	
				原単位		t-CO ₂ /	
2022年度	削減率	-20.63	%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	310500	生産工程のエネルギー管理	2020～ 2022	10	2020～ 2022	10
2	エネ起	330202	空気調和設備の効率管理	2020～ 2022	5	2020～ 2022	5
3	エネ起	330203	クリーンルームの空気調和管理	2020～ 2022	5	2020～ 2022	5
4	エネ起	330204	冷凍機の効率管理	2020～ 2022	5	2020～ 2022	5
5	エネ起	350699	受電設備及び配電設備にかかり その他の削減対策	2022	10	2020～ 2022	10
6	エネ起	360703	コンプレッサーの運転管理	2020～ 2022	10	2020～ 2022	10
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上	1	12,355	1	13,053	1	14,059	1	14,548
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満								
合計	1	12,355	1	13,053	1	14,059	1	14,548

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0	0	0	0
CH ₄	0	0	0	0
N ₂ O	0	0	0	0
HFC	0	0	0	0
PFC	0	0	0	0
SF ₆	0	0	0	0
NF ₃	0	0	0	0
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0	0	0
電気自動車	0	0	0	0
燃料電池自動車	0	0	0	0
クリーンディーゼル自動車	0	0	0	0
その他 (ハイブリッド等)	2	2	2	2
合計	2	2	2	2
自動車総数	2	2	2	3
次世代車導入割合	100	100	100	66.7

様式1号
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	出張者には、公共交通機関の利用を促している。
自転車の利用促進	なし
来客者の交通対策	オンライン会議の開催により来客数の削減に取り組んでいる。
物流の合理化	関係会社との連携により空荷を最小限にする物流管理システムを構築している。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		実施年度
	実施内容		
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	名称	ISO14001/2004の認証維持	1999年
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input checked="" type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		2021年
<input checked="" type="checkbox"/> RE100	<input checked="" type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	2020年
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input checked="" type="checkbox"/> その他	廃棄物の排出量削減		1999年

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> ・安曇野市のアルプス花街道への参加 ・ムラタの森保全活動 ・環境に配慮した製品の購入 ・子供科学教室の定期開催(2022年はコロナ感染予防のため中止)
--